



## モデルデポーとして日々奮闘中！

みつわ台デポー  
(がい)

みつわ台デポーはこの4月よりモデルデポーとなるべく、コンサルタントが入り日々奮闘中です。月1回の全体会議、週1度コンサルタントと一緒に直接フロアに出て棚割を変えたり、陳列のポイントを考えたりなど、さびついた頭をフル回転させています。



プロジェクトチームは店長含め6名ですが、みつわ台デポー全体のことで、進捗状況はその都度報告し合い士気を高めています。一人ひとりのレベルの向上はもちろんですが、いろいろな事柄をマニュアル化していくことで効率良く、無理ムダのない労働につながることを考えます。

モデルデポーとして、この1年は今後のため何が何でも成功させなければと不安と緊張の連続ですが、反面そのフロアを改革していくことが楽しいのも事実です。せっかくだいた機会ですので、ワーカーズ丸となって成功を信じて進んでいきたいと思えます。

みつわ台デポー店長 森井加矢子

ラブ組員12名で構成されています。思うように人が集まらず、周囲からはW.Coにお任せして大丈夫なのと心配する声も聞かれましたが、3月27日の設立総会にはメンバーも揃い、5月には企業組合創立総会を迎えることができほっとすると同時に身の引き締まる思いです。

私たちの業務は福祉棟施設「生活クラブ風の村いなげ」の食事提供を行うことです。長年、使い慣れた生活クラブの「安心、安全、素性確かな素材」を中心に食事作りをできることは、生活クラブ運動を実践し実行していけることです。食事の時間が待ち遠しく、楽しく食べることが元気の源になることを実感できるようにしていきます。365日の業務に日々追われることのないようにみんなで助け合い話し合いながら、楽しく働き続けることを実現していきます。

W.Co まどれーぬ 渡嘉敷寿子

## 新しい形のワーコレ誕生！

W.Co San、W.Co まどれーぬ設立総会開催 3/27

3つの事業で1つのW.Co San、施設厨房の食事提供W.Co まどれーぬという新しい形のワーコレが連合会に加わりました。これから様々な困難もあるかと思いますが、大変なことこそ楽しいし、経営に関わることのおもしろさを体験できると思います。共に考えてワーコレ運動を広げていきましょう。

設立支援部部長 中村早和子

### ■ デポーフロア、惣菜・弁当の店、カフェ 3つの事業で地域をつなぐ

私たちワーカーズ・コレクティブSanは、「生活クラブいなげビレッジ虹と風」の虹の街エリアでデポーフロアと惣菜・お弁当の店「ボナベティ」、地域交流スペースのカフェ「Cache・Cache」の3部門を担うワーカーズとして3月に誕生しました。「San」の名称は、組合

員・専従事務局・ワーカーズの三者でこの拠点を築いていくこと、太陽（サン）のようにいきいきと働くことなどを意味しています。

園生地域はスーパーが遠いこと、高齢世帯が増えていることなどから、私たちの事業が期待されています。デポーフロアやカフェに集う人々や、消費材やお弁当の配達サービス時の見守りで気づいた様々な情報を、ビレッジの拠点に『つなぐ』役割を果たしたいと考えています。地域に根ざした、愛されるワーカーズとなるよう、また、ビレッジがコミュニティの拠点となるよう努力していきます。

### ■ 生活クラブの消費材で「生活クラブ風の村いなげ」の食事提供

W.Co まどれーぬのメンバーは生活ク

## 紙ふうせんのとっておきレシピ recipe

### キャベツメンチ

材料 平牧の豚ひき肉 250g、キャベツ 400g、旭愛農の卵 1/2個、小麦粉 大さじ2、パン粉と小麦粉 適量  
作り方 ①ひき肉に塩小さじ2/3とコショウ少々を加えてよく混ぜ、卵を入れて混ぜる。②キャベツは洗って、1.5cm角に切り、塩小さじ1を加えてしばらく置く。絞って小麦粉大さじ2をまぶし、豚肉と丸めて衣を付け、なたね油で揚げろ。

### 運営委員会報告

- ★法制化PJ設置を確認
- ★社福のインフォーマルサービス創出PJに設立支援部より参加を確認
- ★大津ヶ丘デポー惣菜、近隣W.Coで対応
- ★2011春W.Coの日開催要項確認
- ★定款変更検討のため臨時運営委員会開催
- ★定款検討会議を開催し集中的に議論し答申を出す
- ★WNJ被災地支援募金活動に参加することを決定

### WNJ全国会議

シンポジウムのテーマ決定  
地域再生に向けて  
ネットワークで作る  
「新しい公共」  
ワーカーズ・コレクティブが結ぶ  
地域の縁！ 円！ 援！

### 分科会

食/住まい環境エネルギー/法制度/福祉(介護保険)/子育て/千葉グループ企画(ユニバーサル就労)/学生参画企画

# わくわくwork わ〜く ちば

NPOワーカーズコレクティブ千葉県連合会

No. 92  
2011.5

\*ワーカーズ・コレクティブ(W.Co)とは…

同じ目的を持った仲間が作り出す、地域に有用な事業/出資・労働・経営を全員で担う/働くことを通し、社会的・経済的・精神的自立をめざす



## W.Coエンディングサポート風 寺島正修さん

### 自分らしいエンディングのお手伝いを!!

エンディングサポート風は、わくわ〜く91号で1月21日の設立総会をお伝えしたばかり、できたてのワーコレです。生活クラブの葬儀研究会をきっかけに、W.Coの起業講座を受け、葬儀のサポートという千葉県連合会の中でまったく新しい事業としてスタートしました。現在、研修や資格取得のため、メンバー全員ががんばっているとのこと。

今回は「風」の設立メンバーであり、千葉のワーコレ仲間の中で最も人生の先輩となる寺島さんにお話をうかがいました。

### 生活クラブの学習会を知ったのは？

住まいの近くに木刈デポーがあり、老いて動けなくなったら弁当を運んでもらおうと思って、食べ物を買に行ったのがきっかけです。終戦直後、10歳の時に突然の事故で父親を亡くし、その頃から人の生死に対して特別な思いを持って過ごしてきました。自分なりの生死観から葬儀に対して関心を持ち、研究会に参加しました。

### W.Coのメンバーになったのは？

現役時代はプラント建設関係のエンジニアでしたが、退職後もいろいろな資格を生かして70を過ぎるまで働いていました。明治生まれの母の教えもあり、「生涯現役を貫く」ことにしているので、ごく自然に新たな事業に参加し

ようと考えました。

### ワーカーズ・コレクティブという働き方はどうですか？ 大変なことは？

上下関係のない「仲間」というところが気に入っています。弁当がきっかけなので何かしら和む気もします。立ち上げたばかりなので、事業を広げるためにまずは営業活動が課題です。

### 今後の夢を教えてください。

創造的な発想で「ものづくり」をやってみたいと思っています。

出身地 東京都文京区生まれ  
家族 妻と娘の4人家族  
趣味 部屋の模様替え へぼ(?)将棋 卓球  
座右の銘 never die (生き抜く)  
(インタビュー 広報部)



喜寿の寺島さん。ファイナンシャルプランナーの試験に挑戦します

東日本大震災に被災されたすべての皆様に、心よりお見舞い申し上げます

W.Co千葉県連合会会長 柴山温行

3月11日、今まで経験したことのない大地震と津波、そして原発事故という三重の大災害が発生し、多くの尊い命が失われました。今なお被災地で苦しい生活を余儀なくされている皆様のご心痛を思うと言葉もありません。

W.Co千葉県連合会の事業所やメンバーに大きな被害はなかったようですが、関連団体や生産者は甚大な被害を受けたと聞いています。私たち自身も、その後の計画停電や原発事

故に伴う農産物や水道水などに含まれた放射能汚染の影響や、自粛に伴う事業所の売上げの落ち込みなど、誰もが想像し得なかった毎日が続いています。被災地の悲惨な映像を見るにつけ、日常の暮らしや生活がどんなに有り難いものか実感しています。協力の力で地域社会に貢献するという私たちの運動を通して、一日も早い復興への支援をできる限りしていきたいと考えています。